

IT・デジタルコンテンツ産業誘致・人材育成連携事業について

現状・課題

- ・デジタルコンテンツ産業（ゲームソフトウェア業やアニメーション制作業等）の企業は東京や大阪など都市部に集中しており、県内にはほとんどない。
- ・市内のIT・デジタルコンテンツ分野の専門学校では、学生の多くが就職と同時に都市部へ転出している。また、県内にデジタルコンテンツ産業の企業が少ないため、講師となる人材が不足している。
- ・岡山市では、IT・デジタルコンテンツ産業の企業誘致活動に取り組んでいるが、都市部の企業に立地や人材確保の視点から岡山市を認識してもらえる機会は限られている。

企業誘致・人材育成に係る連携協定

目的

岡山市が市内IT・デジタルコンテンツ分野の専門学校と連携協定を締結することで、相互に緊密な連携を図り、IT・デジタルコンテンツ産業に係る企業誘致及び人材育成を通じて地域の持続的な発展に寄与する。

連携事項

- (1) 岡山市内におけるIT・デジタルコンテンツ産業に係る企業誘致に関すること。
- (2) 岡山市内におけるIT・デジタルコンテンツ産業に係る人材育成に関すること。
- (3) その他連携を推進するために必要な事項に関すること。

連携先

- ・学校法人大原学園 岡山情報ITクリエイター専門学校
- ・学校法人貝畑学園 専門学校岡山ビジネスカレッジ
- ・学校法人三友学園 専門学校岡山情報ビジネス学院
- ・学校法人第一平田学園 中国デザイン専門学校

有効期間

令和8年3月31日まで

取組内容

企業誘致

- ・企業訪問 : 専門学校が卒業生の就職先や講師確保等のために接触を持った企業に誘致活動を実施。また、市が実施する市内への立地に関するアンケート調査回答企業に講師派遣依頼を実施。
- ・イベント出展 : IT系企業の展示会等に出展し、市の立地環境や補助制度、専門学校における人材育成等を紹介するとともに、専門学校への講師派遣や卒業生の就職先等となる可能性のある企業等との交流を図る。

人材育成

- ・専門学校の講座等への講師派遣 : 専門学校がIT・デジタルコンテンツ産業の企業から講座等に講師を招聘し、現場での経験やスキル等を基にしたより実践的な講義を行う。
- ・企業誘致グッズの作成 : 市が企業誘致活動で使用するパンフレットの表紙やトートバッグ等を専門学校生がデザインするコンテストを実施。
- ・イベント開催 : デジタルコンテンツ産業へ就職を考えている専門学校生等を対象に、同業界の人材育成に資するイベントを開催。

目指すべき効果・目標

- ・上記取組を通して、市内にIT・デジタルコンテンツ分野の人材や企業が集積し、発展していく土壌づくりを行う。
- ・都市部の企業から講師として岡山市に来てもらい、ビジネス環境や人材について認識してもらうことで、市内への立地検討を促す。そして、専門学校の卒業生の就職の受け皿確保につなげ、都市部への転出を防ぐ。
- ・また、専門学校の講師不足を解消するとともに、人材育成の質を高め、将来の学生の獲得につなげる。